

【通学課程】

在學生、受験生の皆さんへ

学長メッセージ

2021年度授業実施方針について

(2020年12月16日掲載)

日本女子大学では、2021年度授業方針について、**対面授業科目と遠隔授業科目とのハイブリッド型の授業形態**とすることにいたしました。

本学では、今年度後期における遠隔授業及び一部実験・実習科目などの対面授業の実施状況と、感染状況を注視しつつ、次年度の授業運営について検討を重ねてきました。

その結果、次の通り、「2021年度授業実施方針」を定めましたので、お知らせいたします。

1. 2021年度授業実施方針として、学生及び教職員の安全を最優先し、対面授業科目と遠隔授業科目とのハイブリッド型の授業形態といたします。
2. 感染症対策等を施しながら、約5割の授業を対面で実施できるように現在計画を立てていますが、今後の感染状況によっては、計画を変更することがあります。
3. なお、対面授業に参加できない学生に対しては、対面授業をライブ配信するなどの配慮を行う予定です。

- 対面授業と遠隔授業の併用にあたっては、感染予防策を行った上で、キャンパス内に遠隔授業用の教室を準備するなど、学内での遠隔授業受講環境も整備いたします。
- 学生の皆さんに不利益が生じないよう、また皆さんがキャンパスで安心して学ぶことができるよう、学修の機会の確保とキャンパス内での諸活動について、在学生の皆さんの声に耳を傾け、工夫を重ねながら、柔軟に対応します。

いまだ感染の収束が見通せない中ではありますが、大学ではまもなく2021年4月に、キャンパス統合による新たなスタートを切ります。全学生が同じキャンパスでともに学び、様々な活動や体験を行い、友人とのコミュニケーションを取り合いながら過ごすことができるキャンパスになるよう、準備は着々と進んでおります。

現在国内外では感染拡大が日々報告されており、引き続き予断を許さない状況にありますので、皆さんも感染予防、健康管理に十分留意しながら、お過ごしくださるようお願いいたします。

日本女子大学学長 篠原 聡子